



海ごみワークショップ~海のお掃除船見学会~を 開催します!

国土交通省四国地方整備局に配備されている海面清掃兼油回収船「美讃」が、高松港にやってきました。船内の一般公開のほか、海ごみ問題について考えるワークショップを開催します。

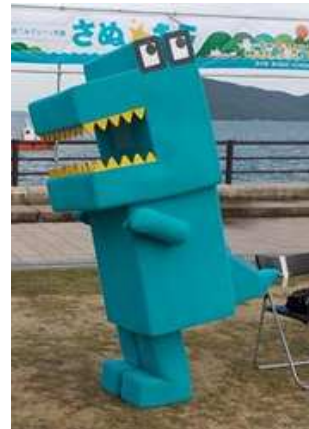
海ごみワークショップ~海のお掃除船見学会~

開催日時 10/27(日) 9:30~12:00
会場 高松港内(詳しくは会場案内図参照)
主催 国土交通省四国地方整備局、香川県

内容

- ・海面清掃兼油回収船「美讃」一般公開
 - ・海ごみクイズラリー
 - ・パネル展示
 - ・海ごみで作った「ウミゴミラ」展示
 - ・船員服記念撮影会 など
- ※どんぐり銀行臨時支店も出店します。

ウミゴミラも
やってくる☆



注意事項

- ・事前申込みは不要です。当日、会場に直接お越しください。
- ・ハイヒールやサンダルでの乗船は危険ですので、動きやすい運動靴でお越しください。



▲航行中の「美讃」(写真提供:国土交通省四国地方整備局)

海ごみワークショップ会場案内図



(国土地理院地図を加工して作成)

海面清掃兼油回収船「美讃」について (出典：国土交通省四国地方整備局HP)

○概要

「美讃」は船体中央にコンテナ式のごみ回収装置を設けているほか、流木等を積み込み多関節クレーンを装備し、大きささまざまなごみの回収ができるように設計されています。

また船体後部に設けられた油回収装置により流出した油の回収を敏速に行うことができます。

さらに、水質調査を行い、海の環境を継続的に確認することができます。

【ゴミ回収】

海面に浮遊するゴミは、「美讃」が潮目に漂っているゴミに向かって進むことで、双胴船の中央部の回収コンテナに回収されます。

また、流木などの大きなごみは船体の左右に設置した多関節クレーンで回収します。

【油回収】

海難事故や過失による油流出などによって海面に漂う油を回収します。

油回収装置で油分を分離し、低粘度（軽油）から高粘度（重油）までのあらゆる状態の油に対処することができます。